

食品安全関係情報(2月22日～3月7日 収集分※)について

「食品安全関係情報」として食品安全委員会が収集したハザード毎の地域別情報件数の概要

(集計数は、今回/前回)

2月22日～3月7日 収集件数 (合計125/92件) (前回 2月7日～2月21日)		国際機関	北米		欧州		大洋州	アジア		中南米等	その他
		WHO・FAO等 (9/13件)	米国 (14/5件)	カナダ (8/1件)	EU、EFSA (24/35件)	各国 (17/11件)	FSANZ等 (3/2件)	中国 (5/10件)	各国 (6/3件)	各国 (0/0件)	報道、論文等も含む (39/12件)
化学物質 (38/26件)	化学物質・汚染物質 (8件)	0	0	0	1	0	0	0	0	0	7
	食品添加物 (10)	0	0	3	1	3	0	0	1	0	2
	農薬 (15)	0	8	0	5	1	0	0	1	0	0
	動物用医薬品 (2)	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0
	器具・容器包装 (3)	0	0	0	2	0	0	0	0	0	1
	その他 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
微生物・プリオン・自然毒 (41/34件)	細菌 (8件)	0	4	1	1	0	0	0	0	0	2
	ウイルス (16)	7	0	0	1	3	0	1	0	0	4
	原虫・寄生虫 (1)	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
	プリオン (2)	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0
	植物性自然毒 (1)	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
	カビ毒(マイコトキシン) (4)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	動物性自然毒 (2)	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
その他 (7)	2	0	0	2	2	0	1	0	0	0	
新食品等 (11/6件)	新食品 (0件)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	GMO (6)	0	0	0	0	2	0	0	0	0	4
	健康食品 (2)	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0
	アレルギー (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	クローン (1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	放射線照射 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ナノテクノロジー (2)	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
その他 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
肥料・飼料等 (4/10件)	肥料 (0件)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	飼料 (4)	0	1	0	3	0	0	0	0	0	0
	その他 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他 (31/16件)	表示 (5件)	0	1	1	0	1	0	0	2	0	0
	放射性物質 (3)	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0
	その他 (23)	0	0	1	5	1	2	2	0	0	12
海外の食中毒 (0/0件)	細菌 (0件)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ウイルス (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
海外のリコール (0/0件)	化学物質 (0件)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	微生物 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	異物混入等 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	表示違反 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※収集期間については、主たる期間をいう。

食品安全関係情報(2月22日～3月7日収集分 125件)のうち、主なものの紹介

(詳細及び他の情報については、食品安全総合情報システム(<http://www.fsc.go.jp/fsciis/>)をご覧ください)

【化学物質】

- ・ 欧州連合(EU)、食品中の微量の臭素系難燃剤類のモニタリングを加盟国に勧告
- ・ 欧州食品安全機関(EFSA)、ビスフェノール A(BPA)の意見公募のフォローアップ会議の開催を公表

【微生物・プリオン・自然毒】

- ・ 欧州食品安全機関(EFSA)、食品媒介人獣共通感染症に関するファクトシートを公表
 - ・ 人獣共通感染症に関するインフォグラフィックを公表
 - ・ リステリアに関するファクトシートを公表
- ・ 欧州疾病予防管理センター(ECDC)、中国における鳥インフルエンザ A 型ウイルスへのヒトの感染に関する新たな緊急リスク評価書を公表
- ・ フランス食品環境労働衛生安全庁(ANSES)、原虫サイクロスポーラ・カイエタネンシスに関するファクトシートを発表
- ・ Eurosurveillance : 「2012年にドイツの複数州で発生した冷凍いちごに関連する大規模集団ノロウイルス胃腸炎」

【新食品等】

- ・ ドイツ連邦リスク評価研究所(BfR)、ドイツの政府研究機関による共同研究戦略の初の評価「ナノテクノロジー:ナノマテリアルのヒト及び環境に対して考えられるリスク(2007年～2011年)」を公表

【その他】

- ・ カナダ食品検査庁(GFIA)、豚のトレーサビリティ制度を導入する旨を公表
 - ・ 日本の原子力発電所事故に関連し、輸入及び国産の食品への影響に関する情報を公表
- ・ カナダ保健省(Health Canada)、東京電力福島第一原子力発電所の事故の影響に関する情報を更新し、カナダにおいて放射能は有害な水準に達していない旨を公表
- ・ 欧州連合(EU)、欧州委員会(EC)による日本産輸入品に対する規制措置の見直しについて公表